

基礎医学委員会・総合工学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：放射線・放射能の利用に伴う課題検討分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	基礎医学委員会 ○総合工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>現在、放射線や放射性同位元素は、学術研究、産業、医療の広い分野で利用されている。これまで放射線・放射能の利用に伴う課題検討分科会では、21期に提言「放射線作業者の被ばくの一元管理について」を、22期には提言「研究用原子炉のあり方について」を、23期に提言「大学等における非密封放射性同位元素 使用施設の拠点化について」及び記録「研究炉の長期停止に伴う影響調査」を發出してきた。これらの中で指摘した事項が必ずしも実現されていない。フォローアップのために調査・審議する必要がある。</p> <p>我が国は種々の加速器が稼働していて放射性医薬品の研究開発の可能性があるにもかかわらず研究開発が遅れている状況がある。検討すべき点は1) 規制の在り方、2) 新しい放射性医薬品を製造するために適した加速器施設の在り方に関してである。</p>
4	審議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. これまで發出した、提言・記録のフォローアップ 2. 放射性医薬品の研究開発に関連する規制の在り方 3. 新たな放射性医薬品を製造するための加速器施設に係る審議に関すること
5	設置期間	平成29年11月24日～平成32年9月30日
6	備考	※事実上23期からの継続